

ものがたりをよみとる

正
答
数

5

マ
ー
ク

⑤
⑥
⑦
⑧

月

日

年

組

番

名
前

つぎの 文しようにを よんで、下の もん
だいに こたえましょう。

「さとるは みのるくんじてんしゃの
のりかたを おしえて もらって います。」

「さあ、もう いちど やって ごらん。」
みのるくんが いいました。

「ぼく、もう やめたつと。足を いたく
しちゃったんだもん。」

さとるは かおを しかめました。

「そんな ことじゃ だめだよ。なんども
たおれて、いたく して、それで、のれ
るようになるんだもん。そう しなく
ちゃ、いつまで たつても、うまく な
れないよ。」

さとるは、ためいきを つきながら、ま
た じてんしゃの サドルに こしを お
ろしました。

なんども ころんだり、けがを しなく
ては うまく なれないなんて、じてん
しゃって、まったく へんな のりものです。
こんな のりものなら、かって もらう
んじゃ なかった、と、さとるは おもひ
ました。

「さあ、ハンドルを かるく にぎって、
おもいっきり ペダルを ふんで ごら
ん。」

みのるくんが、先生みたいに いいまし
た。さとるは ちからを こめて、ペダル
を ふみました。

みのるくんの 手が はなれました。
それでも さとるは、むちゅうで ペダ
ルを ふみました。じてんしゃは ぐんぐ
ん はしりだしました。

(大石真「さとるのじてんしゃ」より)

(1) さとるは かおを しかめましたとあ
りますが、なぜですか。つぎから 一つ
えらびましょう。

1 とても つかれたから。

2 みのるくんが こわいから。

3 足を いたく したから。 へ じ

(2) みのるくんは じてんしゃに のれるに
はどう しなければ ならないと いって
いますか。 □ に あてはまる ことばを
文しように 中から ぬきだしましょう。

なんども

いたく する こと。

(3) じてんしゃを うまく のれない さと
るは、どのように おもいましたか。つぎ
から 一つ えらびましょう。

1 かって もらうんじゃ なかった。

2 ぜったい のれるように なるぞ。

3 なぜ みんな のれるんだろう。

へ じ

(4) みのるくんが さとるに おしえる よ
うすを たとえた ことばを、文しようにの
中から 五字で ぬきだしましょう。

(5) さとるが じてんしゃの れんしゅうを
している ときの ようすを あらわす
ことばを 文しようにの 中から 四字で
ぬきだしましょう。

ものがたりをよみとる

- (1)3
- (2)たおれて
- (3)1
- (4)先生みたい
- (5)むちゅう